

専門医生涯教育委員会

委員長：上田 晃一

委員：飯田 直成、石田 有宏、岡田 雅、梶川 明義、河合 勝也、
木村 中、高成 啓介、竹内 正樹、吉方 りえ

オブザーバー出席：櫻井 裕之

開催年月日：平成30年2月4日（更新審査委員会）その他、
領域講習・共通講習の審査（メール委員会にて）

主な議題：1. 専門医資格更新審査
2. 委員会承認の学術集会・研究会等の更新審査
3. 学術集会・研究会等の新規登録申請の審査
4. その他

活動の概要：1. 専門医資格更新審査

i) 専門医資格更新審査対象者は362名で、そのうち昨年度学会専門医更新を行い、今年度機構専門医更新申請をしたものは4名で総数が366名となった。更新を承認された者は324名（うち機構専門医：281名、学会専門医：43名）で、そのうち書類不備により返却し追加書類などの提出により更新を認めたもの23名である。他に、留保申請12名、未提出30名であった。

ii) 専門医資格更新審査の65歳以上で承認された者は2名

iii) 留保申請は当初12名で、11名の留保が1年認められた。

2. 委員会承認の学術集会・研究会等の更新審査

更新対象の関連学会・研究会等51件につき、3年分のプログラムを確認し、付与点数の警告や減点を含め51件の更新を承認した。

3. 学術集会・研究会等の新規登録申請の審査

7件の新規申請があり、審査を行い、5件を承認とした。

4. 専門医共通講習及び形成外科領域講習に関して

専門医更新に必要な専門医共通講習及び形成外科領域講習については日本専門医機構専門医委員会で審査を行っていたが、2017年度より本委員会で審査を行うこととなった。

また、2018年4月1日より、専門医共通講習について改定が行われることが日本専門医機構より発表された。改定の内容は以下の通り。

i) これまで共通講習のひとつであった「指導医講習」は、2018年4月1日以降領域講習としてカウントされることとなる

(2017年3月31日までの開催分は共通講習としてカウントが可能)

ii) 2018年3月31日までは、日形会の専門研修施設群、認定施設・教育関連施設で行われた講習についてはその単位を学会が認めていた。しかし、2018年4月1以降、基幹施設ならび連携施設が開催する共通講習については日本専門医機構で審査・認定を行い、認められた講習のみカウントできるようになるとされた。

5. その他

対応すべき議案に対して、その都度メール委員会で対応した。